

395) 素敵^なメモリー 99.12.25.

現実的でないことは 最初から分かってたんだ
声をかけたら振り向いた あの夏の^{かわ}渴いた日から
寂しさだけがいつだって 心には残ってるのさ
恋をしたのは僕の方 ありがとう素敵^なメモリー

誓った人が君に居て 逢えないと感じたときは
君の笑顔が輝いて 前よりも^{まぶ}眩しく見えた
これが愛だと知ったとき 大粒の涙が落ちた
恋をしたのは僕の方 ありがとう素敵^なメモリー

ドラマみたいにハッピーな 筋書きは夢にすぎない
遠くで君を愛したら ジェラシーで心乱れる
全てのことが過去になり 今はもう遠い思い出
恋をしたのは僕の方 ありがとう素敵^なメモリー

君の姿がどうしても 心から離れなかった
もう帰らない僕達の 若き日の思い出
君は^{あこが}憧れいつだって 最高に素敵^なだったよ
恋をしたのは僕の方 ありがとう素敵^なメモリー